

目次

1日目

iPhoneにふれる

1. スマートフォンとは	2
2. iPhoneとは	2
3. 電源を入れる	4
4. タッチ操作の練習	5
5. 電話をかける	8
6. 連絡先を利用して電話をかける	9
7. 文字入力の方式	11
8. 文字入力をする	12

2日目 携帯電話と同様の機能を利用する

3日目 スマートフォンの機能を利用する

4日目 安全・安心な利用方法

1. スマートフォンとは

スマートフォンは、多くの人が使っている携帯電話と何が異なるのでしょうか。携帯電話とスマートフォンの大きな違いは、インターネット接続機能や音楽再生機能などがある程度可能です。スマートフォンは、もっと詳しくいってみると「電話の機能が付いた小さいパソコン」です。「スマート」という英語には「便利」という意味があります。

■スマートフォンでできること

- ・指で画面をタッチして操作ができる
- ・パソコンで見るのに同じホームページを見ることが可能
- ・パソコンと同じようにGoogleやYahooなどで検索ができる
- ・メールでメッセージを送受信できる
- ・通話して友達を加えることができる
- ・動画の撮影や編集がスムーズにできる
- ・電子書籍を読むことができる
- ・アプリ（ソフトウェア）をダウンロードして、機能を追加できる
- ・音楽や写真を聞くことができる

■スマートフォンの構造

・Android（アンドロイド）（製造：Google）

Googleが中心になって開発し、多動のメーカーが製造しています。全ての携帯電話ショップ、家電量販店で購入可能です。同じAndroidでもメーカーや機種が異なると、大きさやデザインは様々で、操作方法が異なります。多くの機種がおサイフケータイ、赤外線機能に対応しています。

・iPhone（製造：Apple）

Apple（アップル）が開発、製造しています。auショップ、SoftBankショップ、AppleStore、家電量販店で購入可能ですが、ドコモショップでは購入することできません。日本などどこで購入しても、大きさ、デザイン、操作方法、機能は全く同じです。おないフターハイ、赤外線機能に対応しています。

2. iPhoneとは

パソコンのS（基本ソフト）にウィンドウズとマックがあるように、スマートフォンにも複数のOSがあります。

iPhoneはiOS（アイオーエス）というOSで動き、マックのリカーブを製造している会社、Appleの製品です。昔新しいiPhoneは、iPhone5です。今回はiPhone5sを使用します。

2

■iPhone5 の特徴

- ・ボタンの割合が少なく、操作が簡単で分かりやすい
- ・アラームの音量が小さく、音量が大きくなり、安心して利用できる
- ・iPhoneユーザー同士だとFaceTime（ビデオ通話）、メッセージやり取りが無料
- ・音楽をダウンロードしたり、聞いたり、お気に入リストを作成するのが簡単
- ・音楽をソートする（iPhoneに搭載してスケジュール確認などができる）
- ・カメラ機能が充実

■iPhone5 の外観と各部の名称



3

■タップ、フリック（画面を動かす）

iPhoneを操作するときに、操作することができます。

1 写真の上に指を置きそのままゆっくりと指を左右に動かします



2 写真の上に指を置いたあと、指先ではじくように左へ動かします



6

■ピンチアウト（2本の指で広げる）ピンチイン（2本の指で縮める）

iPhoneを操作するときに、操作することができます。

3 写真の上で指先と人差し指の間を広げます



4 指先と人差し指の間を狭めてみましょう。元のサイズに戻ります



■長押し（指で画面を長めに押します）

アプリの削除、音声録音、インターネット上の画像保存などに使用します。

1 ホーム画面のアイコンを長押しします



2 アイコンが選択されます。ホームボタンを押すと止まります



※アイコンを軽くタップしてアプリを起動し、ホームボタンを押してホーム画面に戻ることも可能でしょう

- タップするときは、強く押さないようにしましょう。軽く1回触れるだけで操作できます。爪立ててしまうと反射しないので要注意しましょう
- 導線以外のアプリでもタップ操作を試してみましょう
- 何度もタッチしているうちに慣れてきます。焦らずに練習しましょう
- タップの位置を常に同じ場所で行ってください
- アプリによって操作結果が異なる場合もあります
- ホーム画面に戻りたいときは、ホームボタンを押します

7